

『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業づくり実践事例Ⅱについて 各部会に委ねたい事例数(案)H30年 2月9日現在

■ 重点をおく取組の視点

- ① 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているか。
 - ② 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているか。
 - ③ 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてよく理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているか。
- (学習指導要領解説 総則編、p.77より抜粋)

■ 重点をおく上記①～③について視点ごとに3事例ずつ作成する。

※ 重点を置く授業改善の視点ごとに、原則3事例。学年、領域は問わないが、29年度の実践事例とは異なる支援方法や領域・区分・単元の内容に積極的に取り組むようにする。1視点で3事例揃わない場合は、他の視点で補うことも可。ただし、1つの視点が0事例にならないようにする。

※ 小書・社・理・外国語は6事例。小家は3事例

※ 1事例 A4一枚でまとめる。書式は、6月の委託の会で検討。

※ 提出期限(本部→義務)平成30年11月22日(木) [電子データにて]

■ 香小研

	①	②	③	計
国語部会	3事例	3事例	3事例	9事例
書写部会	2事例	2事例	2事例	6事例
社会部会	2事例	2事例	2事例	6事例
算数部会	3事例	3事例	3事例	9事例
理科部会	2事例	2事例	2事例	6事例
生活・総合部会	3事例	3事例	3事例	9事例
音楽部会	3事例	3事例	3事例	9事例
図画工作部会	3事例	3事例	3事例	9事例
家庭部会	1事例	1事例	1事例	3事例
体育部会	3事例	3事例	3事例	9事例
外国語部会	2事例	2事例	2事例	6事例
道徳部会	3事例	3事例	3事例	9事例
合 計				90事例

■ 香中研

	①	②	③	計
国語部会	3事例	3事例	3事例	9事例
社会部会	3事例	3事例	3事例	9事例
数学部会	3事例	3事例	3事例	9事例
理科部会	3事例	3事例	3事例	9事例
音楽部会	3事例	3事例	3事例	9事例
美術部会	3事例	3事例	3事例	9事例
保健体育部会	3事例	3事例	3事例	9事例
技術・家庭部会	3事例	3事例	3事例	9事例
英語部会	3事例	3事例	3事例	9事例
合 計				81事例